

SSH 通信では、SSHに関する情報を随時お知らせします。

▶東北サイエンスコミュニティ研究校発表会

1月20日(金)21日(土)安積高校にて、東北地区6県のSSH指定校が集まり、課題研究の成果を発表する東北サイエンスコミュニティ研究校発表会が開催されました。

発表は口頭発表で、物理9件、生物6件、化学9件、地学1件、数学1件、情報1件、その他2件の計29件の発表が行われました。

本校から選ばれたSS部の生徒達7名が、物理分野2件「色素増感太陽電池の研究～有機色素を用いた最適条件について～」と「除去土壌の減容化に関する研究～ポルサイトの合成とその課題解決に向けて～」の研究テーマで日頃の研究成果を発表しました。



▶福島県 SSH 英語による課題研究発表会

1月29日(日)安積高校にて、福島県内のSSH指定校3校(会津学鳳高校・安積高校・福島高校)が集まり、英語によるポスター発表を行いました。本校からはSS部の2年生が参加し、11件の発表を行いました。

発表、質疑応答は全て英語で行われました。

▶2年ベーシック探究 全員課題研究学年発表会

2月2日(木)6、7校時目に、2年ベーシック探究の全員課題研究学年発表会が行われました。

71件のポスター発表が行われ、1年生も発表の様子を見学でき、3年生の一部の生徒からは発表に対する評価やアドバイスをもらいました。1年生は、先輩のポスター発表を見て真剣にメモを取っており、質問をする姿が見受けられました。



▶生徒研究発表会

2月24日(金)生徒研究発表会が開催され、口頭発表、ポスター発表、ディベート大会決勝戦(1年生)が行われました。今年度新たに目玉となったのは、口頭発表では、姉妹校締結を結んだタイの学校の発表、ポスター発表では、田村高校や福島明成高校や福島工業高校の他校の発表です。

ポスター発表は、全部で95件と件数も多く、密を避けるために対面とオンラインを併用した方式が取られ、保護者や一般の方々も、Zoomによるオンラインでの参加も可能となりました。

ポスター発表を聞く生徒達の姿では、学年間や学校間の垣根を越えて積極的に質問しているのが印象的でした。

例年、生徒達の発表の質は上がっており、参加された運営指導委員の先生方からもお褒めの言葉をいただきました。



▶今後の主な SSH 行事予定

3/4 第5回中高生情報学研究コンテスト 会場 電気通信大学

3/17～19 科学の甲子園全国大会 会場 つくば国際会議場・つくばカピオ